

こなほんしってる?

2020 No.1041

12月号



だざいふしみんとしょかん・すくすく号 電話921-4646 Fax921-4896
太宰府市民図書館ホームページアドレス <http://www.library.dazaifu.fukuoka.jp/>

《ティーンズから》

※【 】内の記号は分類番号です。読みたい本が見つからないときは、カウンターの人にきいてね。リクエスト（予約）もできます。

☆今月のおすすめ! ☆

♠ 牧野富太郎 日本植物学の父

清水 洋美/文 里見 和彦/絵 汐文社 【289】

富太郎は、物心がつく前から草木が大好きでした。野山を歩きまわってたくさんの植物を集め、観察して絵を描き、標本を作りました。そして日本で初めて本格的な植物図鑑を出版します。借金ばかりの貧しい生活を送りながらも研究に没頭し、日本植物学の父とよばれた牧野富太郎の物語。(優)

♠ あおいの世界

花里 真希/著 中島 梨絵/装画 講談社 【Nハナ】

小学5年生の秋、あおい一家はお父さんの転勤で、日本からカナダへ移り住むことになった。英語を話せず、カナダになじめないあおい。空想好きな性格を隠し、ふつうに過ごしていたはずだったが、同級生のアディソンに「ふつうってなに?」と言われ……。 (亜)

♠ こころと身体の心理学

山口 真美/著 岩波書店 (岩波ジュニア新書) 【Y141】

みなさんは、寝ている時に金縛りにあったり、自分の身体が宙に浮いているように感じて「霊のしわざ」かと恐怖したことはありませんか。実はあの現象には、脳と身体が大きく影響しています。顔や身体がどのように心と関係するかを研究している著者が、自分の経験を交え、今を生きる身体論を伝えます。(朋)

♠ ワタシゴト

中澤 晶子/作 ささめや ゆき/絵 汐文社 【YNナカ】

書名の「ワタシゴト」には“渡し事(記憶を手渡すこと)”と、“私事(他人のことではない、私のこと)”という著者の思いが含まれています。中学校の修学旅行で広島原爆資料館を訪れた5人。それぞれの角度視点から抱えている悩みとリンクしながら、戦争について考える心情が描かれています。(み)

♠ 10代の「めんどい」が楽になる本

内田 和俊/著 石山 さやか/マンガ KADOKAWA 【Y159】

私たちの人生に強い影響を与えているのは、根底にある「考え方」です。この本にある質問表に答えていくと、自分と他人に対して抱いている先入観のパターンがわかります。自分を客観視できると何事もぐっと楽になります。4人のキャラクターのうち、あなたに近いのは誰でしょう? (博)

♠ 恐竜学

真鍋 真/著 学研プラス 【457】

現在、名前がついている恐竜は約1000種ですが、恐竜が生きていた時間は、約1億6000万年間。この間に何種類くらいの恐竜がいたのか分かっていません。生きていた長さから考えて、何十万もの種類がいたかもしれません。どんな恐竜がいて、どんな生活をしていたのか……。日々進んでいる恐竜の研究がわかりやすく解説されています。(絵)

♠ ニュースからくらしまで 絵と新聞でわかる平成時代

理論社 【210】

30年4か月にわたった平成時代。どんなできごとがあり、どんなニュースがあったのでしょうか。また、流行していた服装や商品、言葉は何だったのでしょうか。平田さん家のようすと新聞でふりかえります。みなさんが知っているニュースはどのくらいあるのでしょうか。(理)

☆他にもあるよ! ☆

♠ ほとんど憲法 上・下

木村 草太/著 朝倉 世界一/絵 河出書房新社 【323】

♠ 名作古典にててくるさかなの不思議なむかしばなし

福井 栄一/訳著 ニシハマ カオリ/絵 汐文社 【913】

♠ かじ屋と妖精たち

脇 明子/編訳 岩波書店 【388カ】

♠ ハジメテヒラク

こまつ あやこ/著 講談社 【YNコマ】